



特集

レクリエーションの森へ出かけよう!!

日本の国土の多くは、豊かな森林につつまれています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、優れた自然景観を持ち、森林浴や自然観察など自然とのふれあいに適した国有林を「レクリエーションの森」に設定しています。

その中から特にお薦めする7カ所のうち、3カ所をご紹介します。(その他の4カ所については4月号を参照ください。)

※記事で紹介した施設やイベントの営業・開催状況については、事前に主催者のHP等でご確認ください。
※お出かけの際には、天候や服装などに注意してください。

お出かけできないときは、WEBサイトで楽しんでみませんか？

レクリエーションの森のうち、特に景観が優れた93箇所を『日本美しい森お薦め国有林』に選定しており、こちらからご覧になれます。

▶レクリエーションの森：林野庁



ドローンによる空撮映像はこちらをご覧ください。

▶ドローン空撮映像：林野庁



写真上：近畿中国局 宮島風景林と瀬戸内海（広島県）



仁別自然休養林

秋田県秋田市

スニーカーなどの軽装で散策を楽しめるコースあり！
「森の巨人達100選」に選ばれた杉を見に行こう！



仁別森林博物館

概要

昭和41年（1966年）林野庁は、明治100年記念事業として、全国に6カ所の「国民の森」を指定しました。その一つが「天然秋田スギ」を保存し、景観を維持することにより、市民の憩いの場となっている「仁別国民の森」です。また、昭和44（1969）年に自然休養林制度の制定に伴い、この森を「仁別自然休養林」に設定しました。その年には、昭和天皇、皇后両陛下が「仁別国民の森」に行幸啓になり、その際に詠まれた歌の碑が建立されています。

「仁別自然休養林」は、秋田県のほぼ中央部に位置する太平山山麓に広がる森林地帯で、秋田市の中心街を流れる旭川の源流部に当たります。標高700～800mまでは、秋田スギを主体とする針葉樹とブナ等の広葉樹の混交林、標高800m以上はブナ、ミズナラを主とする広葉樹林帯となっています。また、「天然秋田スギ」の古里でもあり、旧佐竹藩が自然林のまま保護した「御直山」として、その姿を間近に見ることができます。森林浴や自然観察などに最適で、訪れる人々の心を癒やしてくれます。



旭川に掛かるめおと橋



紅葉のカエデ類など

楽しみ方

東北森林管理局では、スニーカーなど比較的軽装で散策を楽しめるコースを設定し、それらをまとめた「深呼吸のできるお手軽健康ウォーキングBOOK」を作成しコースを紹介しています。

「仁別自然休養林」もその一つで、せせらぎの音を聴き、天然秋田スギを眺めながら歩く「せせらぎの径」、旭川に掛かる「めおと橋」を渡り、天然秋田スギ林をくぐり抜けて歩く「めおと杉の径」、その途中には、森の巨人達100選に選ばれている「めおと杉」など、仁別の自然に触れることができます。

秋になるとカエデ類などの鮮やかな紅葉のスポットもあり、穏やかで柔らかい景色の移り変わりを楽しむことができます。「仁別自然休養林」内には「仁別森林博物館」があり、かつて森林鉄道で活躍した蒸気機関車の展示や各種企画展を開いています。

アクセス

※ 令和5年7月の豪雨災害により、仁別自然休養林・仁別森林博物館へ通じる道が被災し通行止めとなっているため、現在訪問することができません。

🚗 自動車の場合

- ・秋田駅から車で約1時間（仁別森林博物館）
- ・秋田自動車道秋田中央ICから車で約1時間（仁別森林博物館）

参考 URL

自然休養林（仁別）

<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/policy/business/management/hozen/kyuuyourin-nibetsuA.html>

仁別森林博物館

https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/introduction/gaiyou_kyoku/nibetu/index.html



宮島風景林

はつかいち
広島県廿日市



弥山頂上

島全体が御神体となった世界にも例を見ない景観！
新たに生まれ変わった姿を紅葉とともに満喫♪

概要

宮島は、瀬戸内海に浮かぶ周囲 30 km、標高 529 m の峻な島で、天橋立、松島と並ぶ日本三景の一つとして、風致上の重要性から風致保安林、瀬戸内海国立公園特別地域、特別史跡、特別名勝^{いつくしま}厳島等に指定されています。島の総面積の 80 % が国有林であり、このうち、島の北側を「宮島風景林」として、レクリエーションの森に設定しています。

宮島は古来より「神をいつきまつる島」として、島全体が御神体として崇められており、厳島神社と弥山^{みせん}が一体となった景観は、世界にも例を見ない独自の景観を作り出し、平成 8 年（1996 年）には世界文化遺産に指定されました。厳島神社を象徴する建造物である朱塗りの大鳥居は、令和元年（2019 年）6 月から大規模な保存修理工事が開始され、令和 4 年（2022 年）12 月に新たな装いでよみがえりました。

また、観光スポットの一つである紅葉谷川庭園砂防施設は、昭和 20 年（1945 年）9 月の枕崎台風で被災した紅葉谷一帯において、大規模な災害復旧工事が行われた際に、現地にある石材の利用や樹木を伐採しないなど自然を活かした工法により完成した砂防庭園です。令和 2 年（2020 年）12 月に戦後の土木施設で全国初の重要文化財に指定されました。



厳島神社の大鳥居



紅葉谷公園

アクセス

公共交通機関の場合

JR 広島駅（約 30 分）→ JR 宮島口駅（徒歩 3 分）→ 宮島口 棧橋

自動車の場合

岡山・大阪方面より

広島岩国道路廿日市 IC（約 10 分）→ 宮島口駐車場（徒歩約 3 分）→ 宮島口 棧橋

山口・九州方面より

山陽自動車道大野 IC（約 10 分）→ 宮島口駐車場（徒歩約 3 分）→ 宮島口 棧橋

▶ 宮島口 棧橋から弥山山頂までのアクセス

・宮島口 棧橋（フェリー：約 10 分）→ 宮島 棧橋（徒歩約 15 分）
→ 宮島ロープウエー紅葉谷駅（約 15 分）→ 獅子岩駅（徒歩約 40 分）→ 弥山山頂

参考 URL

廿日市市観光公式サイト

<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/kanko/>

一般社団法人宮島観光協会

<https://www.miyajima.or.jp/index.php>



楽しみ方

宮島最高峰の霊山である弥山は、大同元年（806 年）に弘法大師・空海により開基されて以来、平清盛や伊藤博文などの信仰を集め、数多くの伝説を残しています。弥山へは 3 つの登山コースがあるほか、ロープウエーもあり、途中には島の対岸や宮島風景林の眺めを楽しめます。頂上の展望台からは、伊藤博文が「日本三景の一の真価は頂上の眺めにあり」と絶賛した瀬戸内海の美しい島々や四国連山の絶景を 360° 大パノラマで望むことができます。

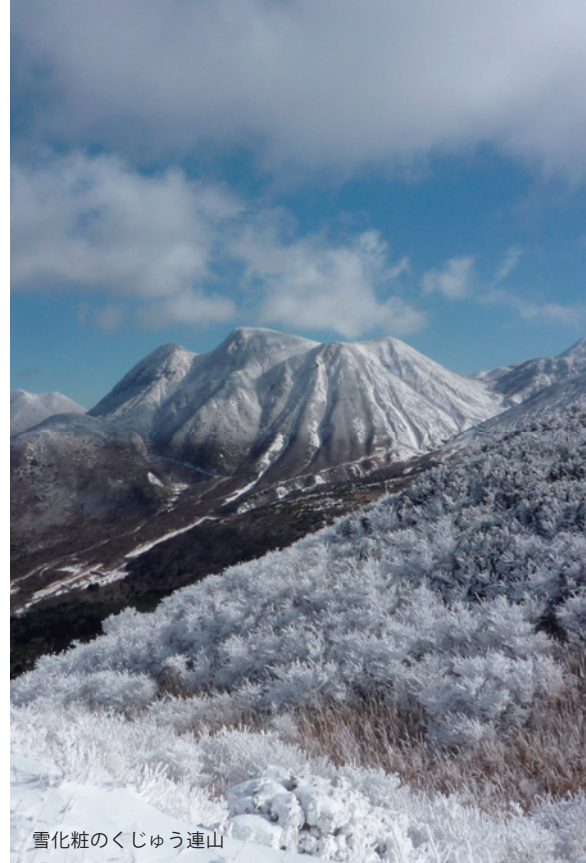
九重風致探勝林

大分県九重町

高山植物の群生地やラムサール条約に登録された
湿原など四季折々で表情を変える景観が楽しめる！

概要

九重風致探勝林は、大分県と熊本県境に連なる九重連山の久住山（標高 1,787m）及び星生山（標高 1,762m）の北西山腹に位置しています。この一帯は、阿蘇くじゅう国立公園の要所となっており、山麓から星生山、三俣山等の頂上にかけてミヤマキリシマ等高山植物の群生地や九州有数の紅葉スポット「九酔溪」などがあり、その景観は四季折々の変化に富み、雄大な自然を眺望できることから多くの観光客や登山者等が訪れます。



雪化粧のくじゅう連山



紅葉の牧ノ戸峠



タデ原湿原

楽しみ方

牧ノ戸峠からは、南に「阿蘇の五岳」、北東には「由布・鶴見岳」を望む大パノラマが広がり、また、そこから長者原までの遊歩道には様々な高山植物が群生し、季節によって変わる表情が見られ、登山や自然探索などで豊かな自然を満喫できます。

近くには、ラムサール条約に登録された「タデ原湿原」があり、雄大な自然とセットで満喫でき日帰り旅行を楽しめます。ゆっくりと楽しみたい方は、「九重“夢”温泉郷」と呼ばれる温泉やアウトドア体験など滞在型で体感してみるのもよいでしょう。

アクセス

公共交通機関の場合

JR大分駅（JR久大本線：約60分）→JR湯布院駅→湯布院駅前バスセンター（バス：約70分）→くじゅう登山口 長者原

自動車の場合

- ・大分IC→（東九州自動車道：約50分）→九重IC（県道40号線他：約40分）→くじゅう登山口 長者原
- ・熊本県阿蘇市宮地駅（やまなみハイウェイ経由：80分）→くじゅう登山口 長者原 **無料**

参考 URL

九重町ホームページ

<https://www.town.kokonoe.oita.jp/>

九重町観光協会

Home - 九重町観光協会 (k-miyachan.com)

